



# 写真で語ろう

現在、写真は世の中で多様に機能している。身の周りのスナップや美しい風景など、楽しみ方も千差万別。さらに、写真には自分を表現できる魅力が秘められている。あなたの感性フィルターを通して思いや考えを深く語ることができる。

写真による精神へのマッサージ効果とは一体どのようなものだろうか。またマッサージによって写真行為はいかに変容して行くのだろうか。まさに写真で語ることのきっかけと深耕のお手伝いを意図したのである。

\*photo massage は photo message の誤植ではなく、1995年にマーシャル・マクルーハンが著した「メディアはマッサージである」を援用したものである。

●年間スケジュール (詳細は裏面)

第1期：5/26(月)～8/1(月)

第2期：9/8(月)～1/27(月)

●お問合せ

Matsumura Akira photo school

松村明 写真教室

092-775-3305



## Matsumura Akira photo school

《時間割》

	月	火	水	木	金	土	日
10:00 12:00			D 中・上級 クラス				
13:00 15:00	A 初級 クラス	C 中・上級 クラス		F 初級 クラス			
19:00 21:00	B 中・上級 クラス		E 初級 クラス				

■松村明 作品 / 略歴



左：「眼貌」宮崎輝  
中央：「爆心被爆」天使像  
右：「閩門の街」門司港

- 1946年 京都生まれ
- 1969年 日本大学芸術学部写真学科卒業 (在学中長野重一氏に師事)
- 1969年 毎日新聞社入社・写真部 カメラ毎日編集部 (本誌および別冊ニューノードなど担当)
- 1983年 文化庁在外派遣研修。ニューヨーク州ロチェスターのイーストマンハウス国際写真美術館で研修
- 1987年 「EMPATHY」日本現代写真10人展 (森山大道氏ら10人) のキュレーター。全米3か所を巡回
- 1992年 [眼貌]・硬派紙面の顔 写真展 (ニコンサロン・銀座、大阪)
- 1995年 「戦後50年層の断層」毎日新聞で連載 東京写真記者協会企画部門賞受賞
- 2000年 「閩門の街」写真展 (銀座、福岡キャノンサロン・小倉、岡林ギャラリー)
- 2001年 「路地の向こう」写真展 (銀座ニコンサロン)
- 2002年 「神田・路地を抜けると」写真集 (蒼穹舎)。写真展 (神田、世界観ギャラリー)
- 2005年 「眺めの行方」写真展 (新宿ニコンサロン)。九州造形短期大学 造形芸術学科 写真専攻教授
- 2010年 「ありふれた長崎」写真集 (窓社)
- 2011年 「ありふれた長崎」写真展 (東京新宿・蒼穹舎及びシリウス 2月)。「ありふれた長崎」～奇跡の人たち～ (大分・おおみちギャラリー 3月)。同展 (長崎県美術館 7月)。同展 (福岡アジア美術館 9月)
- 2013年 「松村明退任記念展」九州産業大学美術館
- 2014年 「松村明ドキュメント写真展」(大分・おおみちギャラリー 2月)

Matsumura Akira photo school  
松村明 写真教室

〒810-0041  
福岡県福岡市中央区大名2-2-57-305

Tel:092-775-3305

